

# 化学療法レジメン（65 XELOX【胃】）

対象疾患名  
治癒切除不能な進行・再発胃癌

レジメン名  
カペシタビン/オキサリプラチン療法  
（略名）XELOX 療法

1 コースの日数（休薬期間を含む）  
21 日

コース数（予定）  
制限なし コース

No.	薬剤名 (抗がん剤, 輸液, 支持療法を含む) ※商品名と一般名を併記 (一般名は括弧)	標準的投与量 (単位を必ず記入)	投与方法 (静注, 点滴静注, 動脈注射, 側注, 内服 など)	投与時間 (投与速度)	上限量 ※記入必須, な い場合は「なし」 と記入	Day																															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28				
1	生理食塩液 グラニセトロン注 1mg デカドロン注 6.6mg (デキサメタゾン)	100mL 1A 1V	点滴静注	30 分	なし	●																															
2	5%ブドウ糖液 オキサリプラチン点滴静注液	500mL 130mg/m <sup>2</sup>	点滴静注	120 分	なし	●																															
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	フラッシュ		●																															
4	ゼローダ錠 (カペシタビン) 体表面積 1.36m <sup>2</sup> 未満 1.36 以上～1.66m <sup>2</sup> 未満 1.66 以上～1.96m <sup>2</sup> 未満 1.96m <sup>2</sup> 以上	1200mg/回 1500mg/回 1800mg/回 2100mg/回	経口投与	朝夕食後 14 日間服用 7 日間休薬		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●																				
5	デカドロン錠 4mg (デキサメタゾン)	1 回 1 錠	内服	1 日 2 回 朝食食後			●	●																													

## 承認条件あり

臨床試験は MetaPan Study（多施設共同第 II 相試験）のみ。奏効率で良好な成績が得られており、他の複数施設でも実施されている例があるが、エビデンスとして十分とはいえない。

よって、以下の条件（①～③）を設けた上で承認とする。

①当レジメンを使用する際は、有効性及び安全性の確認に留意し、効果が認められなければ他の療法への変更を検討すること。

②MetaPan study において Grade3 の下痢が 20.4%と報告されているため、安全性には十分留意すること。

③パニツムマブの投与間隔が 21 日間と他の療法（14 日間）と比べて長期間となるため、皮膚障害等のマネジメントに十分留意すること。